

平成22年度 基本方針

『新』の創造 新たなるマツバラ次代づくり

100年に一度と言われる大恐慌の中、全社一丸の改善が結果を残し、一人の脱落者（リストラ）無く生き残る事ができました。しかし、一方で新政権に代表される「チェンジの時代」は変わらない物（者）への存続を今後も許さない事が明確になりました。マツバラも全ての行動において「チェンジ」新たなる時代の幕開けを意識していきます。具体的には社会が求める要求の一步先を歩める圧倒的な価値を提供することを通して、これまでのお客様の満足度を向上させるとともに、新しい市場、商品、分野の開発を図っていきます。そして、歴史に培われたマツバラの強みを更に磨きをかけながら、これまでの概念、常識を打ち破りV100プロジェクトを通して中堅企業への飛躍を目指していきます。この『新』の創造が全社一丸の努力で具現化するとき、地球社会が望む次の時代にもお役に立たせていただける企業、つまり存続できる企業としてマツバラが、新たに生まれ変わるのだと確信しています。さあ、あなた自身が先ず「チェンジ」「新」なる自分としての行動を起こしていきましょう。

経営方針

1. 2010年「新」の文字で迎える営業戦略の展開。
(新顧客、新市場、新分野の開発と新付加価値の創造)
2. 顧客の要求の一步先をゆく価値の創造。
(価格、環境、納期、品質、VA・VE)
3. 100億企業を目指した中堅企業への飛躍。

【安全衛生基本方針】

私達は労災ゼロを目指し、労働安全衛生マネジメントシステムの一環としてリスクアセスメントを推進します。

【品質基本方針】

私達は品質・技術全ての分野において継続的改善に努め、顧客の満足と信頼を得られる製品の提供をします。

【環境基本方針】

私達は環境三冠を誇りとし、社会の手本となる環境活動を展開します。

経営基本目標

1. 営業基本目標
 鑄造 「新」の開拓で1,500t/月の安定確保をする。
 加工 3班2直、300日/年、操業体制の構築をする。
2. 製造基本目標
 生産、技術部門が一丸となって一日100t合格品を生産できる体制を構築する。
 全社一丸となった改善活動で「製造原価15%低減」を実現する。(2009年の積み残し)
3. 開発基本目標
 大平工場 驚異の加工性を生かした戦略と部品メーカーへの飛躍。
 材 料 溶解費2割低減。(グローバル調達、スポット購買、ハイブリッド材料開発)
 製 品 受注の幅を広げる設備の対応。
 人 材 精研の精神の企業風土をベースとした、自分で考えて行動する人材の育成。

年度安全衛生目標

1. 職場の6S管理の徹底と危険性・有害性の対策で労災ゼロと職業病発症ゼロを目指す。
2. 職場と家庭での健康管理と交通災害ゼロを目指す。

年度品質目標

1. 計数管理目標：鑄造 総合不良率3.0%以下
2. 計数管理目標：大平工場加工 加工不良率0.2%以下

年度環境目標

1. 天然資源の使用量削減：鑄造 総合歩留63.0%以上
2. 天然資源の使用量削減：大平工場 対売上高使用電力料0.5%低減

『わが社の使命感（行動の原点）』

1. 精研の精神

1をめざし成し遂げる
人に親切にする
ありがとうと助け合いの心を大切にする
真実と公平をつらぬく

3. コミュニケーション

まず相手の事を考えられる思いやりの行動
話す事より聞く事が3倍の努力の行動
人の心を集められる努力の行動
目標達成まであきらめず、話し合える行動
目標、目的をたえず確認のできる行動

2. 幸福を築く習慣づくりの心

すべてに感謝できる素直な心
大きく広く人の為に働ける心
人の為になる大きな望みを持てる人
自分に責任を持つ自己改善の心
安全、健康、貯え（持ち家）を大切にする心

4. 会議のあり方

成果の得られない会議はムダである
事前に目標、宿題を出さない会議は行わない
討議は最小人数で行うこと
全員発言、全員参加でないのは会議ではない
会議は40分以内でまとめること